

やすらぎ堤デザイン検討委員会 規約

(趣旨)

第1条 この規約は、「やすらぎ堤デザイン検討委員会」(以下、「委員会」という。)の設置について必要な事項を定める。

(目的)

第2条 本委員会は、新潟市中心部を流れる信濃川本川下流の通称「やすらぎ堤」区間の水辺空間をより良いものとするため、その整備、更新等についての、デザインや改善方策について検討することを目的とする。

(組織)

第3条 委員会は、別紙1の委員を持って構成する。
2 委員長は委員の互選によって選出し、委員会の運営と進行を総括する。
3 委員長の指名により委員を追加することができる。
4 委員長の指名により委員会にオブザーバーを置くことができる。

(公開)

第4条 委員会で配布された資料は、貴重種の存在状況等を示す資料など、公開することが適切でない場合を除き、事務局のホームページ(以下「HP」という)にて公表を行うものとする。
2 事務局は会議終了後、速やかに議事録を作成し、発言者に確認後HPにて公表を行う。

(事務局)

第5条 委員会の事務局は、国土交通省北陸地方整備局信濃川下流河川事務所調査設計課、及び新潟市土木部公園水辺課に置くものとする。

(雑則)

第6条 この規約に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、事務局が起案し、委員長が委員会に諮って定める。

附則 本規約は、平成27年2月5日より施行する。

(一部改正)

本規約は、平成27年3月16日より施行する。

(一部改正)

本規約は、平成27年7月28日より施行する。

やすらぎ堤デザイン検討委員会名簿

委員長

| 氏 名 | 所属・役職等 |
|-------|--------------------|
| 岩佐 明彦 | 法政大学デザイン工学部建築学科 教授 |

委員（五十音順）

| 氏 名 | 所属・役職等 |
|--------|-----------------------------|
| 池田 博俊 | 新潟市技監 |
| 石橋 政雄 | 上山校区コミュニティ協議会長 |
| 井上 清敬 | 国土交通省信濃川下流河川事務所長 |
| 榎本 千賀子 | 新潟大学人文学部助教 |
| 大勝 孝雄 | 新潟市都市政策部長 |
| 大沢 藤雄 | 新潟市土木部長 |
| 大野 如矢 | TeNY テレビ新潟放送網営業局営業部長 |
| 紙谷 智彦 | 新潟大学農学部教授 |
| 苅部 秀治 | BSN 新潟放送総務部長 |
| 木山 光 | 志民委員会世話人代表 |
| 栗原 道平 | 信濃川ウォーターシャトル代表取締役社長 |
| 小林 市朗 | 信濃川漁業協同組合副組合長理事 |
| 小林 和人 | NST 営業企画本部新潟営業部専任部長 |
| 椎谷 照美 | にいつ子育て支援センター育ちの森館長 |
| 鈴木 聖二 | 新潟日報社特任論説編集委員 |
| 鈴木 寿行 | 萬代橋誕生祭実行委員長 |
| 田中 義雄 | 新潟アルビレックスランニングクラブ 取締役普及部長 |
| 富山 修一 | 新潟商工会議所まちづくり委員会委員長 |
| 樋口 紀夫 | 信濃川係船組合長 |
| 松田 暢夫 | 新潟市地域・魅力創造部次長 |
| 安田 浩保 | 新潟大学災害・復興科学研究所准教授 |
| 藤塚 惣一 | (オブザーバー) 新潟県土木部河川管理課長 |
| 松本 祐二 | (オブザーバー) 国土交通省新潟港湾・空港整備事務所長 |
| 渡邊 和敏 | (オブザーバー) 新潟県新潟地域振興局新潟港湾事務所長 |

平成 27 年 7 月 28 日現在